

～～第8412回～～

古城山～池ノ峰

～H30. 4. 8～

沼津を出発。伊東線50号の標識がたつ、冷川峠バス停より急な階段を登り始めると、すぐに伊東線49号に至る標識がたつ尾根に出る。伊豆市(旧中伊豆町)と伊東市の市境界線上の、両脇に植えられた、古木の桜の尾根を鹿路庭峠に向かって歩く。空高くそびえるサクラは前日からの花嵐ですっかり散ってしまった。残りの花も本日の強風で盛んに舞い落ちている。ヤブツバキの大きな木もみられた。道標が全くないけれど、桜の根に覆われた歩きにくい登山道を進むと、ピークの先に古城山539.5mの標識があった。松川湖分岐を過て、間の山(500m)に着く。これから先は登山道が整備されていない。目印のテープも見当たらないが、注意して進むとテープが結ばれた朽ちた枝が足元に横たわっている。可能な限り若木に結び直しながら、桜並木を頼って進む。小さなピークを何度も越えると桜並木が終了する。アブラチャンが見られた辺りで昼食。強風で体も冷えてきたので、いそぎ出発する。本日唯一の急降下の難コースを超えて、登り返すと矢筈山が近くに大きく見える。ゴールは近いと皆が気合を入れる。植林地に下って登り返すと。やがて穏やかな道となり三等三角点の池ノ峰(544.8m)着。ここからは呆気なく旧鹿路庭峠に着いてしまった。4体の石仏が草むらの中にひっそりとたたずんでいた。道標が少ないコースであったが、防火帯の広い道を辿る事によって、伊東アルプスは名に恥じぬ面白いコースでありました。

参加者：6名(沼津)

天候：晴れ 強風

地図：天城山・伊東

コースタイム：沼津500＝冷川峠600…古城山720…松川湖分岐800…間の山830…483峰

1110-40…基準点1240…池ノ峰1255…鹿路庭峠1300＝沼津1450

記録：沼津支部 T.S